

# 議会だより かどがわ

July 7  
2017

No.151



つなぐり

- ・ 29年度補正予算 .....2P
- ・ 一般質問 6人が登壇 .....4P
- ・ こんなことも決まりました .....10P
- ・ 要望活動 .....13P

# 6月補正の主な事業



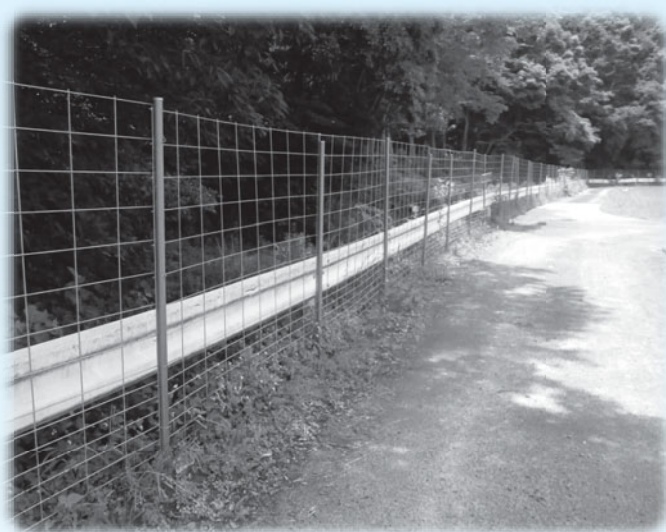
乗合タクシー運行業務委託（継続）



衛生センター施設整備事業（内部設備ほか）



枝橋外橋梁修繕工事



鳥獣被害防止総合対策交付金事業



道路新設改良事業…南ヶ丘山ノ口線



乙島キャンプ場 改修工事（現在の炊飯棟）

平成29年度  
一般会計  
6月補正予算

2億2376万円を追加  
総額 74億7876万円

賛成多数 **可決**

平成29年 第2回定例会

平成29年第2回定例会は、6月7日から12日までの、6日間開かれました。本年度一般会計補正予算、財産の処分など7議案を可決、請願1件を不採択としました。また、8日・9日には、あわせて6人が登壇し一般質問が行われました。

## 今回の歳入（補正分）

地方交付税	1704万8千円
国庫支出金	114万4千円
県支出金	7760万7千円
繰越金	3000万円
諸収入	291万円
町債	9410万円 など

## 主な歳出

衛生センター施設整備事業（内部設備ほか）	7074万8千円
乗合タクシー運行業務委託（継続）	520万4千円
城ヶ丘地区 急傾斜地崩壊防止対策事業	1730万円
鳥獣被害防止総合対策交付金事業	1298万6千円
道路新設改良事業（松瀬・川水流線拡幅工事ほか）	9010万円
枝橋外橋梁修繕工事	1050万円
乙島管理棟・炊飯棟整備事業	600万円 など

## 平成28年度 門川町一般会計補正予算（第7号）の専決処分の承認…全員賛成

歳入	
特別交付税	8193万5千円追加
歳出	
公共施設等整備基金	2億8000万円追加
予備費	1億9806万5千円減額
平成28年度一般会計予算総額 82億2213万2千円	

以下の補正予算は、**可決**  
全員賛成により

### ◎公営企業会計◎補正

水道事業 営業費用 94万円追加  
※修繕費・人件費を追加補正

### ◎特別会計◎補正

介護保険事業 歳入・歳出 7万9千円追加  
総額 16億1343万円  
※認知症施策・ケア向上事業などを追加補正



# 新庁舎建設 町民に問うべき

神崎千香子

## 町長 議会の意見が町民の意見

**町長** 第五次長期総合後期計画は、昨年10月より、役場内の「策定幹事会」や「策定委員会」で協議後、12月26日に門川町総合計画審議会へ諮問を行い、本年1月31日に答申をいただいた。しかしその時点で庁舎建設の財源確保が、まだ定まっていなかった。その後、緊急防災・減災事業債が平成32年度までの活用に目処がついたのでこの有利な財源を活用して4年間で庁舎建設の大決断をした。

**町長** 図総合計画はちゃんと守るべきだ。

平成23年度から建替えるための基金積立はするようになっていない。計画には、計画がない。計画がないことをすべきでないのでは。

緊急を要するならば、大震災の後から、何故積立をしてこなかったのか。

しかも、昨年6月、共同調理場など生活関連が優先で耐震については大丈夫と新庁舎建設については、「小休止」は町長の独裁と思われるが。

**財政課長** 財源の関係で、後回しでもしかたがないと積立していなかった。

平成24年度に27億円もかけて南別館を購入し改装した。その時、「賃貸できないのか」と聞いたら「何十年も使うとすると買い取った方が効率的にいい」との事だった。

言う事とやっている事と全く整合性がないのではないか。



門川町長期総合計画後期計画

**副町長** 南別館の事は以前のことですからあれはあれでよかった。

**町長** 私の考えで、町の行く末を考えてしている。

**副町長** 3月議会では、財政の話が主で、その他については「これからです」というだけだった。しかし構想素案は3月策定だった。草川小学校もかなり老朽化している。他の施設との総合的な検討があったのか。

**副町長** 毎年度、検討しているが、今年はまだやっていない。

**町長** 雇用、産業、福祉など町民生活の中での優位性が総合的に庁舎内で検討されたか、なされたならいつ、その内容は。

**町長** 栄ヶ丘の町営住宅も本年度中に着工し、共同調理場も今、検討している。25年度に庁舎内でプロジェクトを立ち上げて6回準備会をしている。



門川町庁舎



草川小学校

図昨年12月からの役場内の検討の中身を聞いている。

美郷町は1㎡あたり30万円、門川町は60万円だ。起債の条件が高台移転であるにも関わらず、アンケートでは説明もしてない。今の進め方には問題がある。来年は町長選挙の年だが町民に問うべきではないか。

**町長** 議会の意見が町民の意見と思っている。

# あなたの声を町政に 一般質問 6人が登壇!

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。



米良 格

## 町防災体制について

### 町長 関係者間の連携強化が大事

**町長** 図役場庁舎建替え計画が進められているが、本建設期間中の防災体制は、大丈夫か。

**町長** 優先事項であり、防災関連システムの停止期間が短縮できるよう、建替え事業は配慮する。

**町長** 図指定避難箇所での食料確保、管理は充分か。

**町長** 災害トイレ用品6000回分、組立て式の簡易トイレ5台設置済み。本年度は「アルファ米」の購入を予定している。

**町長** 図5月28日(日曜)に行われた町一斉避難訓練の状況は。

**町長** 参加人数、2845人、昨年度より822人マイナスになった。地区会長からの意見など検討し、次年度に活かしていきたい。



城屋敷地区 避難訓練

普及のため「クイズ」などを計画し、表彰、景品など検討してみたい。

**町長** 図「防災ガイドブック」が配布されたが、今後の有効活用については。

**町長** 地区会長会が上がった「防災座談会」の検討、事業所・学校の防災学習テキストとするなど、鋭意対応していきたい。

**町長** 防災リュックの準備などの啓発もおこなっていく。

関係者間の連携が大事である。

**町長** 図西門川活性化センターでの活用や、今秋予定されている「地域おこし隊」の募集を検討してみたい。

また、平成29年3月発表の「一般財団法人・地方自治研究機構」のアンケート結果も参照していただきたい。

**まちづくり推進課長** 「地域おこし隊員」は、現在募集準備中であり、関連して考慮していく。

**町長** 地域担当職員制度 図日向市では、6月からスタートした。本町での実施の考えは。

**町長** 本町では、区長が行政連絡員としての役割も担っており、区長会で、行政からの連絡事項は丁寧に行なう。各地区からの要望の聞きとり時間ももうけ、会終了後、各課に引き継ぎをしている。



## JR特急のワンマン化には

森川 春夫

### 町長 対応を引き続き注視する

**町長** 4両編成の特急「ちりん」が10便、「ひゅうが」が5便のワンマン化となっている。その中で、門川駅に発着がある特急電車は、6便となっている。鉄道利用者が減少する中、輸送サービス維持に向けた「経営効率化の一環」で、経営安定化のために行ったものと認識している。

JR九州側からは、ワンマン化に伴い乗客の安全及び安心を確保する観点から、運転士によるホーム上での目視での安全確認、安全性向上のためのSOSボタン増設、車内秩序維持および犯罪等の抑止力を高める為の防犯カメラの設置などの対策を講じるとしている。

町としては、乗客の安全確保は最優先と考えているので、乗客の安全および安心を確保する観点から、対応を引き続き注視するとともに、利用者の声にも耳を傾けながら、状況の把握に努めたい。

**町長** 今後必要に応じ、沿線市町村との意見交換などを行いながら利用者の安全に努めたい。

平成21年6月策定の水道ビジョンでは、水道事業計画として配水管更新を毎年継続することを掲げて、計画的に実施している。

閩本年のダイヤ改定により、大分―宮崎空港間の特急列車上下38本中15本が、ワンマンとなっている。事故や地震・津波などの災害への対応、車内トラブル等への対応など、最優先されるべき乗客の安全性の確保や安全対策は十分なのか危惧される。町として、今後の対応は。



ホーム上で目視確認して、ドアを開閉



車両内の防犯カメラとSOSボタン



耐震管継手の模型



## 移動式あかちゃんの駅導入は

菊地 稿治

### 町長 検討していく

**町長** 各種イベント等において授乳やおむつの交換ができる場所を提供することは安心して子どもを産み、育てる環境を整えるうえで重要なことであると認識している。

導入については県内自治体でも既に実施している所もあるようなので、まずはそういった

このすばらしい門川町も、長い歴史のなかで今日の姿が出来上がっているもので、その歴史は石器時代までさかのぼる。しかし、門川町の文化や、歴史をつぎの世代へ繋いでいくことは今を生きる私達のつとめではないだろうか。自分達の暮らすまちの歴史や文化を知ること、門川町への愛着が生まれ、よりよい町になっていくものと考え、次の2点について伺う。



臼太鼓踊り

閩イベント会場に、折り畳み式おむつ交換台や授乳スペースを確保した移動が可能なたんぽを赤ちゃんの駅として設置されれば、赤ちゃんを連れたいお母さんなどが心配なく参加できることになる。

赤ちゃんを連れたい保護者の方が安心して外出できる環境を整備することは、子育て家庭が外出しやすい環境づくりを進めて、子育てを支援する上で大変良いことであると思うので、本町でも導入を図ってはどうか。

た所の稼働の現況や、当町のニーズやその形態等を調査し、検討していきたいと考える。

**町長** ①小中学校での本町の先人や歴史の教育の現状はどうなっているのか。②郷土愛を育む施策はどう考えているのか。

行っている。②については、「門川町第2次教育振興基本計画」を作成し、その中で「ふるさと教育の充実」を図っている。具体的には、「カムリウミスズメの学習」「かどがわの歴史」「先人・名人・達人」の3分野にわたって学習する。あわせて地域素材集を作成し、60点ほどの素材を納めたCDも各学校に配布している。



移動式赤ちゃんの駅



## 「共謀罪」法案について町長の見解は

水永 正継

**町長** 立法府での推移を見守っていききたい

町長 専門家の見解には、賛否両論がある。この法案については立法府

町長 「共謀罪」法案は、「治安維持法」のように国民を黙らせ、為政者が都合のいい政治を行うためのものではないのか。町長の見解は。

町長 「教育勅語」は、戦後衆議院、参議院において、排除、失効決議がなされ、昭和23年に廃止された。「教育勅語」に代わり、「教育基本法」が制定された。現在、道徳教育について、国の学習指導要領に基づいて、指導を行っている。

町長 「日本国憲法」のもと、72年間、日本は戦争をせず、戦争という形で外国の人を一人も殺さず、また殺されもしなかった。これは奇跡ではないか。安倍政権は集団的自衛権を可能にし、さらに憲法9条に第3項、自衛隊を加えようとするなど、日本を戦争できる国に変えようとしている。

町長 「日本国憲法」の「国民の権利」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」は「日本国憲法」の三大要素であり、広く国民に浸透し、国際的にも高く評価を得ている。一方、現憲法を改正すべきとの議論も行われている。立法府での推移を見守っていききたい。



## 今後の防犯カメラの設置は

小林 芳彦

**町長** 慎重に検討する必要がある

町長 平成26年に防犯カメラの設置を行ったとき、防犯カメラの設置、自治会等への補助の在り方等、今後の研究課題だったが、その後は、また、子どもたちが犯罪に巻き込まれやすい死角となる場所への防犯カメラの設置について、町の考えは。

町長 防犯カメラの設置状況は、25年に門川町商工会が、国の補助を受け、東栄町から上町までの商店街に8カ所設置している。その効果は、車や自転車へのいたずらに對する抑止や安全・安心に配慮した商店街であることのアピールができています。

町長 自治会等への補助の在り方は、現在、国や県が行う防犯カメラの補助事業はなく、町単独で行うと財政的に課題がある。また、地区会長から防犯カメラの設置の要望はない。死角となる場所の防犯カメラの設置は、プライバシーの侵害や設置効果の疑義が生じることから、慎重に検討する必要がある。

町長 町としては、見守りネットワークなどの協力をいただきながら、町と地域住民が協働で今後とも、子どもを犯罪から守る現状の取り組みを行いたいと考えている。

町長 新庁舎の基本的な考え方は、大規模災害の発生時に、災害対策本部が置かれ、町民の安心・安全を守る防災拠点であること。少子高齢化・人口減少など多様化してくる住民需要に対応すること。町民と行政のコミュニケーションが図られ、誰もが使いやすい庁舎であること。地方自治法の4条に、庁舎の位置は住民の利用に最も便利で、交通の事情、他の官公署との関係等に配慮することである。



駅の防犯カメラ



防犯カメラが設置してある交差点（東栄町）



# 6月定例会 表 決 表

各議員の審査結果 (○: 賛成、●: 反対、—: 議長)

平成29年6月12日 議決

議 案	森 誠	森 川 春 夫	米 良 昭 平	安 田 茂 明	神 崎 千 香 子	内 山 田 善 信	小 林 芳 彦	水 永 正 継	黒 木 裕	安 藤 福 松	請 関 義 人	菊 地 稿 治	岩 佐 祐 一	米 良 格
(全員賛成の議案は除きます。)														
平成29年度一般会計補正予算	—	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「共謀罪(テロ等準備罪)法案に反対する意見書の提出を求める請願	—	○	○	○	○	○	●	○	●	●	●	●	○	●

## 御田植祭

### 平成29年度 門川町献穀事業

去る5月25日(木)門川町上井野神舞地区において、御田植祭の神事が執り行われ、議会からは議長、産業建設常任委員長が出席し、雨上がりの水田にて「御田植の儀」が盛大に催されました。

秋には、収穫に感謝する「新嘗祭<sup>にいなめさい</sup>」が行われます。

毎年、選ばれた都道府県ごとに新穀が奉献され、門川町は昭和51年(城屋敷地区)以来41年ぶりの開催です。



早乙女30人、田男30人



早乙女たちによる田植え

### 専決処分

#### 門川町町税条例の一部を改正する条例

- ① 固定資産税について、被災代替家屋や償却資産に係る課税標準の特例措置の常設化を設けた。
- ② 民間が行う家庭的保育事業や事業所内保育事業のための家屋等の固定資産税について、待機児童の解消を目的に特例措置が整備された。この課税特例の割合を市町村の裁量に任せ、「わがまち特例」制度により、この割合を2分の1に設定した。
- ③ 軽自動車税の排出ガス基準の区分の見直しや肉用牛売却による事業所得に係る課税の特例など、何れも法律改正に伴う条例改正。

(承認・全員賛成)

#### 門川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成29年度の税制改正により、経済動向等を踏まえ低所得者に対する国民健康保険税の軽減措置の対象となる世帯の軽減判定所得の見直しが行われたことにより、門川町国民健康保険条例の所要の改正。

(承認・全員賛成)

### 財産の取得

庁内サーバー機器の更改  
庁内ネットワークの中核機器  
(用途: 使用者の管理、パソコンのバックアップ情報取得、各パソコンとの連携や通信セキュリティの確保など) 4台を更改するもの。  
取得契約価格 1134万円  
契約相手方 ICTコンストラクション株式会社  
(可決・全員賛成)

### 財産の処分

中村生産森林組合と造林者門川町との間で契約締結した「町行分収造林契約書に基づき、杉6403本 2684・83m、檜1906本 578・60mを売却処分した。  
処分の方法 指名競争入札  
処分契約価格 810万円  
契約相手方 有限会社 長友木材  
(可決・全員賛成)

### 請願

「共謀罪(テロ等準備罪)法案に反対する意見書の提出をもとめる請願書」  
政府は「テロ対策のために必要」としているが日本は国際的な

テロ防止のための13条約すべてを締結し、現在においても「予備罪」や「準備罪」を極めて広く処罰している。

「テロ対策」のための新たな立法は必要ない。

今回の「共謀罪(テロ等組織犯罪準備罪)」法案は憲法に反し、国民監視、抑圧など人権侵害をする悪法である。「共謀罪」法案に反対するとともにその撤回を求める請願。  
(不採択・賛成少数)

### 条例改正

門川町の非常勤の特別職の職員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

新庁舎建設に関する事項やその他必要な事項に対して、広く町民の意見を反映させるために組織した「門川町新庁舎建設町民審議会委員」と本町における企業の立地を促進するため町外からの新規の企業立地や町内企業の増設、移設に係る奨励措置を審議するために組織している「門川町企業立地促進審議会委員」を「門川町の非常勤の特別職の職員の報酬等に関する条例」の別表第一中に追加するもの。  
(可決・全員賛成)

区分	説明	29年度	28年度	増減	
医療分	所得割	基礎控除後の総所得金額等	9.6%	11.0%	△1.4%
	均等割	被保険者1人につき	28,000円	32,000円	△4,000円
	平等割	1世帯につき	22,000円	25,000円	△3,000円
後期高齢者支援金分	所得割	基礎控除後の総所得金額等	3.1%	2.6%	0.5%
	均等割	被保険者1人につき	8,800円	7,600円	1,200円
	平等割	1世帯につき	6,400円	5,600円	800円
介護納付金分	所得割	基礎控除後の総所得金額等	2.5%	2.4%	0.1%
	均等割	被保険者1人につき	10,000円	10,000円	据え置き
	平等割	1世帯につき	5,000円	5,000円	据え置き

国民健康保険条例の一部改正  
平成29年度の税率を次のように改正する。  
(可決・全員賛成)

文教厚生常任委員会は、平成29年度の所管事務調査に資するために、5月25日に地域における介護サービスの実態を見学することを目的として、小規模多機能ホーム「こぼる」を訪ねました。

誰もが年をとっても、介護が必要になっても、住み慣れた自宅や地域の中で、その人らしい「生き方」暮らし方を実現するために、利用者や家族、地域住民、福祉、保健・医療と連携のもと、通い、宿泊、訪問を使って、柔軟に支援する介護サービスの一つとして、小規模多機能型居宅介護があるとの説明を受けました。

また、地域住民が参加・交流できる集いの場としてのオレンジ・カフェ「いぶき」の活動も見学することができ、門川町の小規模多機能型の現状を知る機会となりました。

富山市の富山型デイサービスの現地調査に役立てたいと思います。  
(記 小林)

## 要望活動

5月23日、議会は町長を始めとする執行部とともに、日向土木事務所にて県に対する要望活動を行いました。

要望事項は以下の5項目です。

- 1 国道388号(五十鈴～小園間、庭谷～黒木間)の早期着工
- 2 都市計画道路 加草～中村線の県道認定
- 3 県道 八重原～延岡線(上井野～三ヶ瀬間)の改良整備促進
- 4 県道 遠見半島線(牧山地区)の改良整備
- 5 二級河川五十鈴川の河川改修および防災対策

また、7月4日には県土整備部にて、同様の要望活動を行いました。



日向土木事務所にて要望内容の説明を行う。

本町、美郷町および椎葉村の町村長、議会議長および関係常任委員会委員などで構成する国道388号(門川町～椎葉村間)整備促進規制同盟会は、5月29日、第25回総会を門川町で開催し、前年度事業報告、収支決算および本年度事業計画、収支予算を審議するとともに、国土交通省九州地方整備局に対する要望書および提言書の内容について審議・決議し、活動を行うことを確認しました。

要望書の主旨は以下のとおりです。

国道388号(門川町～椎葉村間)の整備促進について

- 1 継続実施中及び計画中の区間について、早期完成に向けて予算の重点配分を図ること。
- 2 未改良区間の早期整備を図るため、新たな工区を設定すること。
  - ① 門川町五十鈴～門川町小園
  - ② 門川町庭谷～美郷町北郷黒木
  - ③ 美郷町南郷鬼神野～椎葉村柵尾

また、提言書の主旨は以下のとおりです。

- 道路財源の確保について  
道路予算については、地域間格差の是正等、地方の実態を踏まえ、道路整備の遅れている地方へ重点配備すること。
- 国道388号(門川町～椎葉村間)の整備促進について  
※上記要望書の主旨の2と同じ



第25回総会



総会前に美郷町北郷黒木にて、現地調査  
(記 森川)



施設長から説明を受ける



オレンジ・カフェ「いぶき」の様子

## 行政視察調査

町議会では2年に一度、各常任委員会が、所管に係る先進地の視察調査を行っています。今年度は、その年にあたります。各委員会の調査の予定は、下表のとおりです。

委員会名	実施時期	視察調査先	視察調査の内容等
総務財政	6月末	山形県東根市	子育て環境の充実の取り組み
		同 朝日町	朝日町協力隊・空き家等バンク制度
		同 天童市	ふるさと納税を活用したまちのPR・活性化
文教厚生	6月末	富山県富山市	富山型デイサービスの取り組み
		新潟県田上町	キャリア教育の取り組み
産業建設	7月中旬	長野県塩尻市	鳥獣被害対策の取り組み
		同 白馬村	農家における6次産業化の取り組み

シリーズ

# 地域の力特集

本会は、地域の子どもを地域で見守ることを基本理念とし、食事の機会を共に有することにより、子どもたちの居場所づくり、コミュニケーションなどを図ることを目的として、月1回実施し、6月で10回目となりました。

子どもの孤食を少しでも和らげようと、ボランティアスタッフも心を一つにし、美味しい料理作りに朝早くから頑張っています。

食べる前には「いただきます」、食べ終わったら「ごちそうさまでした」と礼儀を忘れません。余った時間は、大型紙芝居とゲーム等で遊んでいます。

子ども食堂として拠点のない現時点では、加草公民館を利用しています。地区回覧をお願いしたり、積極的な広報活動を通して、寄付金や野菜などの食材の提供を呼びかけ、地域の方々の当活動への理解と援助を求め、今後の定着を目指していきます。

昨年、農水省の食育課が、子どもが遊ぶ場として子ども食堂が広がっていくことを支援できるよう検討していくと、打ち出して1年が過ぎました。少しでも早く子ども食堂支援をと願っています。

(編 森川)



## 子ども食堂『草っこひろば』

(スタッフ 10人)

代表 矢野 吉孝



第10回のメニューは「おまかせバイキング」



紙芝居「ひょうすんぼと金丸一統」

### 議場にきてみらんね

6月議会には15人の方に傍聴いただきました。次回の定例会は9月です。

心よりお待ちしております。

お問い合わせ：議会事務局

TEL 63-1140 (内線271)

■ 発行者／門川町議会議長 森 誠一  
■ 編集／議会広報編集特別委員会  
〒889-0696  
宮崎県門川町本町1丁目1番地  
TEL(0982) 63-1140  
印刷／有限会社 第一印刷

議会広報編集特別委員会

(記 小林)

委員長	森川 春夫
副委員長	米良 格
委員	小林 芳彦
委員	菊地 稿治

乗り切りましょう。

これから、暑い日が続きますので、十分な睡眠と水分補給をして、夏を

活気に繋がればと思います。

第2回定例会では、29年度補正予算等7議案を可決し、閉会しました。

主な事業として、門川高校通線や松瀬・川水流線が完成を目指して、

予算措置がされました。新たな道ができることで、町民の利便性、町の

活気に繋がればと思います。

今年の梅雨の前半は、雨が少なく心配されましたが、ようやく梅雨らしい天気になってきました。

編集後記

